

# 有病高齢者の 安全な歯科治療の ポイント

歯 歯科研究会



○ 講師



堀之内康文 先生

九州中央病院・  
歯科口腔外科部長

●講師のプロフィール

昭和57年 九州大学歯学部卒業  
昭和57年 九州大学歯学部第二口腔外科医員  
昭和61年 九州大学歯学部第二口腔外科助手  
平成11年 九州大学歯学部附属病院高度先端  
治療部顎変形症治療室長を併任  
平成14年 公立学校共済組合九州中央病院  
歯科口腔外科部長

●講師より一言

高齢者はそのほとんどがいろいろな全身疾患を有しており、多くの薬剤が処方されています。また身体の子備力が低下しており、歯科治療中のちょっとした不注意で重篤な状態に陥りかねません。

このような状況下で今や歯科医師は、口腔内の知識にとどまらず全身疾患、その治療法、使用薬剤、歯科治療時の注意点、トラブル発生時の対応等についての知識がなくては安全に歯科治療を行えないようになってきています。

今回、治療機会の多い全身疾患（高血圧、糖尿病、脳血管障害、心疾患、ガン、リウマチ、ワーファリンやビスホスホネート製剤服用患者など）について、局所麻酔、観血的処置を行う上で注意すべき点、止血法、投薬、術前術後の管理の注意点など、翌日からの診療にすぐに役立つ実践的なポイントについてお話致します。

参加費  
無料

日時 8月21日(木) 19:30~

会場 アバンセ第3研修室

佐賀市天神3丁目2-11 TEL0952-26-0011

\*参加対象/会員の歯科医師、スタッフ

主催

佐賀県保険医協会

☎ (0952)29-1933

FAX(0952)23-5218

E-mail: hoken-i@star.saganet.ne.jp

■ FAX参加申込書

医療機関名

FAX (0952) 23-5218

会員名

歯科研究会

有病高齢者の  
安全な歯科治療の  
ポイント

参加人数

御住所

2014.8.21(木)

名

TEL( ) -